

## 京都大学白浜試験地植栽のアカシア類の生育

渡辺 弘之・上中 幸治  
羽谷 啓造・那須 孝治

京都大学農学部附属演習林白浜試験地（和歌山県西牟婁郡白浜町立ヶ谷）は設置以来、せき悪地における森林造成に関する研究を主目的にしてきたが、その一方法として、多くのアカシア (*Acacia*) 類を種子交換により導入し、早生樹種・肥料木としてのアカシア類の育成を試みてきた。アカシア類のうち、とくに、モリシマアカシアの造林法、施肥法などについては、すでに、柴田ほか(1963, 64)などで報告してきたが、アカシア類の導入種数が170種以上にも及び、それらの特性についても、かなり把握することができたので、ここに植栽目録の作成をかねて、生育状況をとりまとめた。

アカシア類はタンニン原料、薪炭材、抗木、飼料、パルプ材などとして有望視され、一時期、九州地方を中心に造林ブームがつづいたようであるが、現在では造林は全く下火になっている。しかし、せき悪地における森林造成、パルプ原木、さらには、造園・観賞樹木などとしての価値は十分持っているので、それら用途別に樹種を選択し、造林することは勧められるように思われる。

白浜試験地の年平均気温は 16.8°C、最高気温の極値は 35.1°C、最低気温の極値は、-4.6°C、年平均降水量は 2,002 mm である。

記載の順序は種名、導入植物園名、原産地（かたかな書き）、白浜試験地における開花・結実、形態の特徴、樹高・胸高直径、用途、繁殖方法、造林上の問題点などとした。

なお、耐凍性に関する試験は京都大学上賀茂試験地大畠誠一氏に全面的にやっていただいたものである。記して厚くお礼申し上げる。

### 白浜試験地植栽アカシア類

#### *A. accola*

Adelaide, オーストラリア 開花, 樹高 3 m, 胸高直径 3 cm, 細長い葉, 花は美しく庭園木・街路樹

#### *A. alata* R. Br.

Adelaide, Wien オーストラリア

#### *A. albida* Del.

Mosambique スーダン するどい棘がある, 低木

#### *A. americans* var. *marginata*

Poland (枯死)

#### *A. aneura* F. Muell

Adelaide, Canberra オーストラリア 細い葉, 低木

#### *A. argophylla* Hook

Adelaide 低木

#### *A. armata* R. Br. (*A. paradoxa* D. C.) ハリアアカシア

Coinbra, Ariana, Adelaide オーストラリア 野外では寒さに弱く越冬しにくい, 低木

#### *A. arvenia*

Ariana

*A. baileyana* F. Muell ギンバアカシア・ギンヨウアカシア

Barcelona, Adelaide, Tasmania, Canberra オーストラリア 開花・結実, 樹高 5 m, 胸高直径 10 cm ミモザとも呼ばれ, 花は美しく切花, 庭園木, 苗木にカイガラムシがつきやすい。本種と *A. decurrens*, *A. dealbata* との自然交配がよく起っている。繁殖は播種

*A. berlandieri*

Arizona アメリカ

*A. boormanii* Meiden (*A. hunteriana*)

Canberra オーストラリア 枯死

*A. botrycephala* Desf. (*A. discolor*)

Sydney, Canberra オーストラリア 開花・結実 樹高 4 m 胸高直径 1.5 cm カイガラムシがつきやすい 造園・観賞木

*A. brachybotrya*

Adelaide オーストラリア 枯死

*A. brachystachya* Benth

Sydney, Canberra オーストラリア, 樹高 1 m 細い葉 造園・観賞木

*A. brevispica* Harms

Tasmania 羽状複葉, 棘がある低木

*A. brownii*

Adelaide, オーストラリア 低木 *A. juniperina* によく似る

*A. burkei*

Mosambique 羽状複葉 棘がある

*A. burkittii* Benth

Canberra 寒さにより枯死

*A. buxifolia* A. Cunn (*A. lunata*)

Canberra オーストラリア *A. mollissima*, *A. brachybotrya* に似る。羽状複葉

*A. bynoeana* var. *latifolia* (*A. wilhelmiana*)

Adelaide, オーストラリア 寒さにより枯死

*A. calamifolia* Sweet

Adelaide, Sydney オーストラリア 開花・結実 花は黄色, 葉はマツに似た針葉 樹高 4.5 m になる 観賞用

*A. cardiophylla* Hort.

Canberra, Tasmania オーストラリア 開花, 花期は3月 *A. polybotrya* に似る。こまかい羽状複葉

*A. cavenia* Bert.

Ariana, Adelaide, Tasmania チリー, 寒さに弱く山出しは無理のようである

*A. chysantha*

Arizona 発芽せず

*A. clunies-rossiae*

Sydney 樹高 3 m, 胸高直径 1.8 cm

*A. cognata* Maiden & Blakely

Canberra オーストラリア

*A. colletioides* A. Cunn

Canberra 開花, 棘が多い 樹高 2.5 m

*A. conferta* A. Cunn et Benth

Canberra

*A. confusa* Merr. ソウシジュ タイワンアカシア

Hong Kong 台湾・フィリピン 寒さに弱く野外では育たない

*A. constricta*

Arizona 枯死

*A. coolgardiensis* Maiden

Adelaide オーストラリア 針のような葉 低木

*A. coriacea* D.C

Adelaide

*A. craspedocarpa* F. Muell

Adelaide オーストラリア

*A. cultriformis* A. Cunn (*A. cultrata* Ait) サンカクバアカシア ウロコアカシア

Adelaide, Coinbra, Sydney, Canberra オーストラリア 低木 *A. pravissima* に似た三角の葉が特徴, 生花・観賞用

*A. cyanophylla* Lindl. オオナガバアカシア

Barcelona, Buenos Aires, Coinbra, Ariana, Adelaide, Canberra オーストラリア 開花 (4月下旬)・結実, 長さ 20 cm を越す大きな葉をもつ。樹高 10 m, 胸高直径 20 cm になる。パルプ用材, 繁殖は播種・萌芽更新

*A. cyclopis* A. Cunn

Ariana, Barcelona, Adelaide オーストラリア 開花 低木

*A. dealbata* Lindl. (*A. decurrens* Willd. var. *dealbata* F. Muell) フサアカシア ハナアカシア

Zurich, Adelaide, Coinbra, Kassel, Tasmania オーストラリア 開花 (3月上旬)・結実, 樹高 15 m 胸高直径 30~35 cm になる。苗木にカイガラムシがつきやすい。花は美しく切花に, 街路樹・パルプ原木, 繁殖は播種・とり木, 天然下種更新も容易。本試験地には林分としては造成されていないが, 玉野市の4年生林分での調査では, 年生産量 20.7 ton/ha という報告がある。(藤森・山本 1967)

*A. deanei deanei*

Sydney, *A. dealbata* に似る, 開花 (花は白く 8~9月) パルプ原木として期待できる

*A. deanei paucizuga* Tindale

Sydney 開花・結実 *A. mollissima* に似るが, 枝が多い, 樹高 4.0 m, 胸高直径 2.5 cm パルプ原木として期待できる

*A. decora* Reib

Canberra オーストラリア 低木

*A. decurrens* Willd (*A. normalis*, *A. adenophora*) ミモザアカシア フサアカシア

Coinbra オーストラリア 開花・結実, 樹高 15 m, 胸高直径 30 cm, 花は美しく造園観賞樹木, パルプ用材, タンニン原料として有望視されたが, 日本での利用はないようである。繁殖は播種, 天然下種更新, しかし, 寿命は短く15~20年で枯死する。

*A. difformis* R. T. Baker

Canberra

*A. diffusa* Lindl.

Adelaide オーストラリア 開花, パラモミに似た葉, 低木, 生垣などに利用できそうである。

*A. dodonaeifolia* Willd

Amsterdam, Adelaide, Sydney 低木

*A. doratoxylon* A. Cunn

Sydney 長さ 20 cm 刀状の細い葉, 低木

*A. drummondii* Lindl.

Adelaide オーストラリア, 温室内で開花・結実, 棘がある, 寒さに弱く野外では生育は無理

*A. dunnii*

Adelaide 低木

*A. eburnea* Willd.

Ariana, Adelaide 発芽せず

*A. elata* A. Cunn

Adelaide, Sydney オーストラリア 開花 (9~11月)・結実, 樹高 15 m, 胸高直径 35 cm, パ  
ルプ原木

*A. elongata* Sieb. ケイトバアカシア

Adelaide, Sydney オーストラリア 樹高 5 m, 胸高直径 3.2 cm

*A. enterocarpa*

Adelaide

*A. estrophilata*

Adelaide

*A. euthycarpa* J. M. Black

Adelaide

*A. extensa* Lindl.

Adelaide オーストラリア 開花, 鎗のような葉, 低木

*A. falcata*

Amsterdam, Canberra 開花・結実 樹高 3.0 m, 胸高直径 2.0 cm

*A. farnesiana* Willd. (*A. pedunculata* Willd.) キンネム キンゴウカン

Barcelona, Adelaide, Coinbra, Canberra オーストラリア 野外では越冬しない

*A. fimbriata* A. Cunn et G. Don

Adelaide オーストラリア 低木

*A. fimbriata* var. *fimbriata*

Adelaide

*A. fimbriata* var. *perangusta*

Canberra

*A. flexifolia* A. Cunn

Adelaide 枯死

*A. floribunda*

Adelaide 開花, 花は四季咲き, *A. longifolia* var. *floribunda* ともされるようである。

*A. genistoides* Benth.

Adelaide オーストラリア 亜高木

*A. gerrardii* Benth

Mosambique 発芽せず

*A. glandiiformis*

Adelaide, Canberra オーストラリア 低木

*A. glandulicarpa* F. M. Rehder

Adelaide オーストラリア 発芽せず

*A. gracilifolia* Maid. et Blakely

Adelaide 葉はマツに似た針葉

*A. graffiana* F. Muell

Adelaide オーストラリア

*A. grasbyi* Maiden

Adelaide オーストラリア

*A. greggii* Gray

Rancho Santa Ana 発芽せず

*A. gunnii*

Canberra 発芽せず

*A. hakeoides* A. Cunn

Sydney, Caberra

*A. havilandii*

Sydney 葉はマツに似るがやや短い

*A. hippuroides* Benth

Adelaide オーストラリア 低木

*A. horrida* Willd.

Barcelona, Coimbra, Wien 南アフリカ, 温室内で開花・結実, 羽状複葉, 低木, 寒さに弱く野外で越冬しにくい。

*A. howttii* F. Muell

Vertimiglia オーストラリア 枯死

*A. implexa* Benth

Adelaide, Canberra オーストラリア, 葉は大きく弓状, 樹高 6 m, 胸高直径 5 cm になる。

*A. iteaphylla* F. Muell

Adelaide, München-Nymphenburg オーストラリア 花は美しく観賞用

*A. jonesee*

Adelaide オーストラリア

*A. juniperina* Willd. (*A. ulcifolia*)

Adelaide オーストラリア *A. browni* に似る。低木

*A. karroo* Hayne

Adelaide, Kirstenbosch Newlands 羽状複葉, 棘がある。低木, ミノムシがつきやすい。寒さに弱く野外では越冬しにくい。

*A. kempeana* F. Muell

Adelaide オーストラリア 小低木

*A. kraussiana* Meisn et Benth

Mosambique 羽状複葉，裏面葉脈の上に棘がある。低木，寒さに弱く，山出しできない

*A. lanigera* Maiden et Blackely

Adelaide 低木

*A. laphautha* Reuh.

Türich 枯死

*A. lasiocalyx*

Adelaide

*A. leprosa* Sieber

Adelaide オーストラリア 発芽せず

*A. ligulata* A. Cunn

Ariana, Adelaide オーストラリア，寒さに弱く枯死

*A. linearis* Sims (*A. linifolia*)

Adelaide, Canberra, Sydney 低木

*A. longifolia* Willd. (*A. spathulata* Tausch) ナガバアカシア

Basel, Coinbra, Wien オーストラリア 開花・結実，樹高 5~6 m，胸高直径 10 cm，耐寒性実験ではかなり弱いものであることがわかった。

*A. longifolia* var. *longifolia*

Canberra

*A. longifolia* var. *sophorae* F. Muell

Sydney, Canberra

*A. longissima* Wendl.

Canberra オーストラリア，長さ 10 cm 刀状の細長い葉，樹高 2 m，胸高直径 1~2 cm，帯化をよくおこす。

*A. macroantha*

Ariana 発芽せず

*A. mearnsii* De Willd

Canberra オーストラリア *A. mollissima* と同様な生育が期待できる。

*A. melanoxydon* R. Br メラノキシロンアカシア

Barcelona, Buenos Aires, Adelaide, Coinbra, Tasmania オーストラリア，開花（4月）・結実，現在，白浜での最大のものは樹高 16~17 m，胸高直径 48 cm，オーストラリアでは 建築用材として利用されているといわれるように，大径木になり，樹形も良好，繁殖はこんぼう芽更新，取り木もできる。

*A. microbotrya* Benth

Adelaide, Canberra オーストラリア

*A. microcarpa* F. Muell

Sydney

*A. mollissima* Willd (*A. mearnsii*, *A. decurrens* var. *mollissima* Lindl.) モリシマアカシア

オーストラリア，開花・結実，樹高 15 m，胸高直径 30~35 cm，寿命はほぼ20年，ゴルフ場などの庇陰樹，パルプ原木，繁殖は播種・天然下種更新。九州では天草地方を中心に積極的に造林された

が、只木（1963, 1965）によれば、4～5年生で 30 ton/ha. yr. の純生産量を示したという。

白浜試験地における立木材積表はすでに報告したとおりであるが（上中ほか1976），約20年生で、立木密度 700/ha, 立木材積は約 110m<sup>3</sup>/ha くらいである。

*A. montana* Benth

Carberra

*A. murrayana* F. Muell

Sydney

*A. mucronata* var. *mucronata*

入手先不明, 低木

*A. myrtiflora* Willd

Adelaide, Canberra, Sydney オーストラリア, 開花・結実, 小低木

*A. myrtiflora* var. *normalis* Benth

Tasmania 枯死

*A. nericifolia* A. Cunn

Julianalaan Delft オーストラリア

*A. neriifolia* A. Cunn ヤナギバアカシア, マキバアカシア

Glasgow オーストラリア, 小低木

*A. nervosa* D.C.

Adelaide 低木

*A. nilotica* Willd et Del

Tasmania 羽状複葉, するとい棘がある, 小低木

*A. nilotica krausiana* Brenan

Mosambique 発芽せず

*A. notabilis* F. Muell

Adelaide オーストラリア 開花・結実, 葉は刀状, 低木

*A. oblique* A. Cunn (*A. rotundifolia*)

Adelaide オーストラリア, 小低木, 寒さに弱い

*A. oswaldii* F. Muell

Adelaide, Canberra オーストラリア 小低木

*A. oxycedrus*

Adelaide, Canberra, Sydney 低木

*A. parramattensis*

Sydney, *A. mollissima* に似た低木

*A. parci glandulosa*

Adelaide

*A. pendula* A. Cunn

Ariana, Adelaide オーストラリア

*A. penninervis* Sieber et D. C.

Adelaide, Canberra, Sydney オーストラリア, 葉がマサキのように大きい 樹高 1.5 m 低木

*A. penninervis* var. *falciformis*

Adelaide

*A. pinnata*

Buenos Aires

*A. podalyriaefolia* A. Cunn et G. Don (= *A. fraseri* Hook, *A. caleyi* A. Cunn) マルバアカシア  
ムクゲアカシア

Barcelona, Adelaide, Canberra オーストラリア, 開花 (最も早く咲き 2 月下旬 ~ 3 月上旬) ・結実, 低木, 造園・観賞用, 切花, 繁殖は播種

*A. polybotrya*

Sydney, Canberra オーストラリア 枯死

*A. pravissima* F. Muell

Adelaide, Canberra オーストラリア, 開花・結実, 樹高 3 m, 葉は *A. cultriformis* に似ているが, 葉の先端に棘がある。造園, 観賞

*A. prominens*

Adelaide, Canberra オーストラリア 樹高 6 m, 胸高直径 9 cm

*A. pruinosa* A. Cunn et Benth (*A. schinoides*)

Canberra オーストラリア, 羽状複葉

*A. Ptychocloda*

Sydney

*A. pubescens*

Barcelona オーストラリア, 花は美しく造園, 観賞用樹木

*A. pycnantha* Benth

Adelaide, Coinbra, Canberra, Tasmania オーストラリア, 温室内で開花, 寒さに弱く野外では枯死, 低木

*A. pyrifoliia*

Adelaide

*A. quadrimarginea* F. Muell

Adelaide オーストラリア, 発芽せず

*A. rarnesiana* Willd.

Coinbra 葉は小さく棘がある。寒さに弱い。キチヨウによく食害される

*A. retinodes* Schlecht

Barcelona, Ariana, München-Nymphenburg, Canberra, Adelaide オーストラリア, 開花 (四季咲き) 樹高 3 m, 胸高直径 6 cm

*A. riceana* Hemsl.

Tasmania オーストラリア 発芽せず

*A. richii*

Buenos Aires 枯死

*A. rigens* A. Cunn et G. Don

Adelaide オーストラリア, 葉はマツ葉状で 15 cm にも達する。小低木

*A. rivalis*

Adelaide 小低木

*A. rotundifolia*

Adelaide



- A. rubida* A. Cunn  
Canberra オーストラリア 低木
- A. rupicola* F. Muell  
Canberra オーストラリア
- A. salicina* Lindl.  
Adelaide, Canberra, Sydney オーストラリア, 樹高 12 m
- A. saligna* Wendl  
Barcelona, Coinbra, Adelaide オーストラリア
- A. senegal* Willd アラビアゴムノキ  
Mosambique アフリカ 枯死
- A. sclerosperma* F. Muell  
Adelaide オーストラリア
- A. siculiformis*  
Sydney イチイ状の針葉, 低木
- A. silvestris*  
Sydney 樹高 3 m, 胸高直径 2 cm
- A. sophorae* R. Br.  
Adelaide オーストラリア
- A. sowdenii* Maiden  
Adelaide オーストラリア
- A. spectabilis*  
Barcelona, Canberra, Sydney オーストラリア, 開花, 低木, 花は美しく観賞用
- A. stenophylla* A. Cunn  
Adelaide, Canberra オーストラリア, 葉は *A. notabilis* に似た長い刀状, 低木, 寒さに弱い
- A. strongylophylla* F. Muell  
Adelaide
- A. spinescens*  
Adelaide
- A. stinoides* Benth  
Canberra
- A. stricta*  
Sydney, Canberra 枯死
- A. suaveolens* Willd.  
Adelaide, Sydney, Canberra オーストラリア, 温室内で開花, 寒さに弱い
- A. subporosa* F. Muell イトバアカシア  
Adelaide, Canberra オーストラリア, 開花 (3月)・結実, 葉に粘液があり手でさわるとくっつく。樹高 5 m, 胸高直径 4 cm
- A. suffrutescens*  
Adelaide 発芽せず
- A. subulata*  
Sydney オーストラリア, 開花, 樹高 2 m

*A. tetragonophylla* F. Muell

Adelaide 開花

*A. terminalis*

Adelaide 樹高 15 m, 胸高直径 35 cm, パルプ原木

*A. tortilis heteracantha* Brenan

Mosambique 発芽せず

*A. trigonophylla* Meissn.

Canberra オーストラリア

*A. trineura* Sieb. et D.C.

Adelaide オーストラリア, 葉は刀状 10 cm, 低木

*A. ulicifolia* Court.

Canberra *A. juniperina* のシノニムともされているようである。

*A. unciata*

Sydney 枯死

*A. urophylla* Benth

Canberra オーストラリア 低木

*A. venulosa* Benth

Canberra オーストラリア

*A. verniciflua* A. Cunn

Tasmania, Adelaide, Sydney オーストラリア 寒さに弱く山出しできない

*A. verticillata* Willd. スギバアカシア クルマバアカシア

Adelaide, Tasmania, Amsterdam, München-Nymphenburg, Coimbra オーストラリア, するどい棘がある, 樹高 2~3 m, , 生垣, 造園樹, 切花

*A. verticillata* var. *latifolia*

Adelaide

*A. vestita* Kel-gawl

Adelaide, Canberra オーストラリア

*A. victoriae* Benth (*A. sentis*)

Adelaide オーストラリア

*A. visco*

Buenos Aires, Adelaide

*A. wattsiana* F. Muell et Benth

Adelaide

*A. welwitschii delagoensis* J. Ross

Mosambique

*A. xanthophloia* Benth

Mosambique

これらアカシア類の花は多くは黄色（ときに白色）で、いずれも美しく、花を観賞する造園・観賞樹木として利用しうるが、とくに、美しいものは次のようなものであろう。

*A. baileyana*, *A. calamifolia*, *A. dealbata*, *A. cultriformis*, *A. decurrens*, *A. floribunda*, *A. pravissima* などであらう。最も早く咲くものは *A. podolyriaefolia* で2月, *A. baileyana*, *A.*

*dealbata*, *A. decurrens*, *A. pravissima* など多くは3月であるが, *A. deanei deanei* では8~9月, *A. elata* は9~11月, さらに *A. floribunda*, *A. retinodes* は四季咲まで, 一年中いつもパラパラと花をつけている。

森林造成, とくに, パルプ用材などとして利用できるものは次のようなものであろう。

*A. cyanophylla*, *A. dealbata*, *A. deanei deanei*, *A. deanei paucizuga*, *A. elata*, *A. melanoxyton*, *A. mollissima*, *A. silvestris*, *A. terminalis*.

しかし, *A. melanoxyton* を除いて, いずれも, ほぼ20年で老令化するので, 短伐期での天然下種更新あるいはアカシア林内へのヒノキ, マツ類の樹下植栽を試みている。

### アカシア類の耐凍性

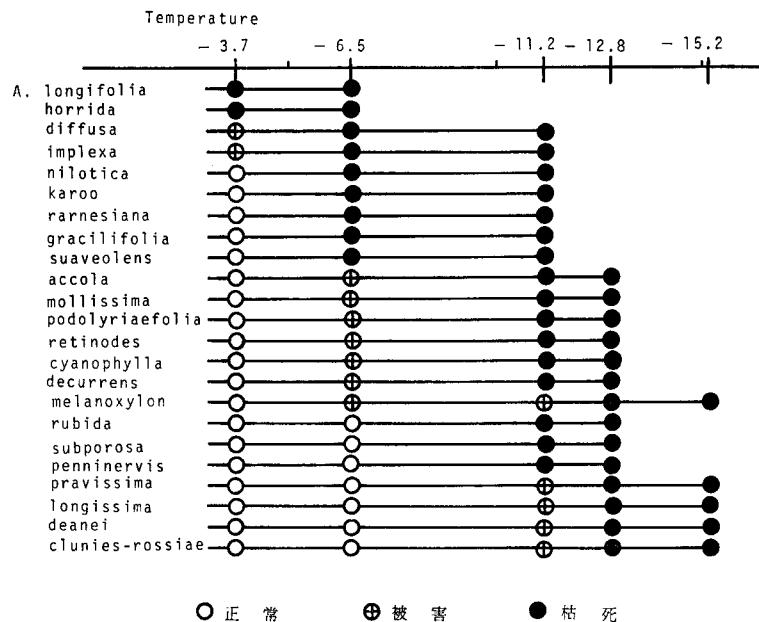
アカシア類の造林上の最も大きな問題は, 寒さに弱いことであろう。1977年春の西日本の低温で岡山県玉野などではメラノキシロンアカシアが, 福岡県などではモリシアマカシアが, 寒さによる害を大きく受けたという。

白浜試験地植栽のアカシア類のうち23種について, 耐凍性を調べてみた。

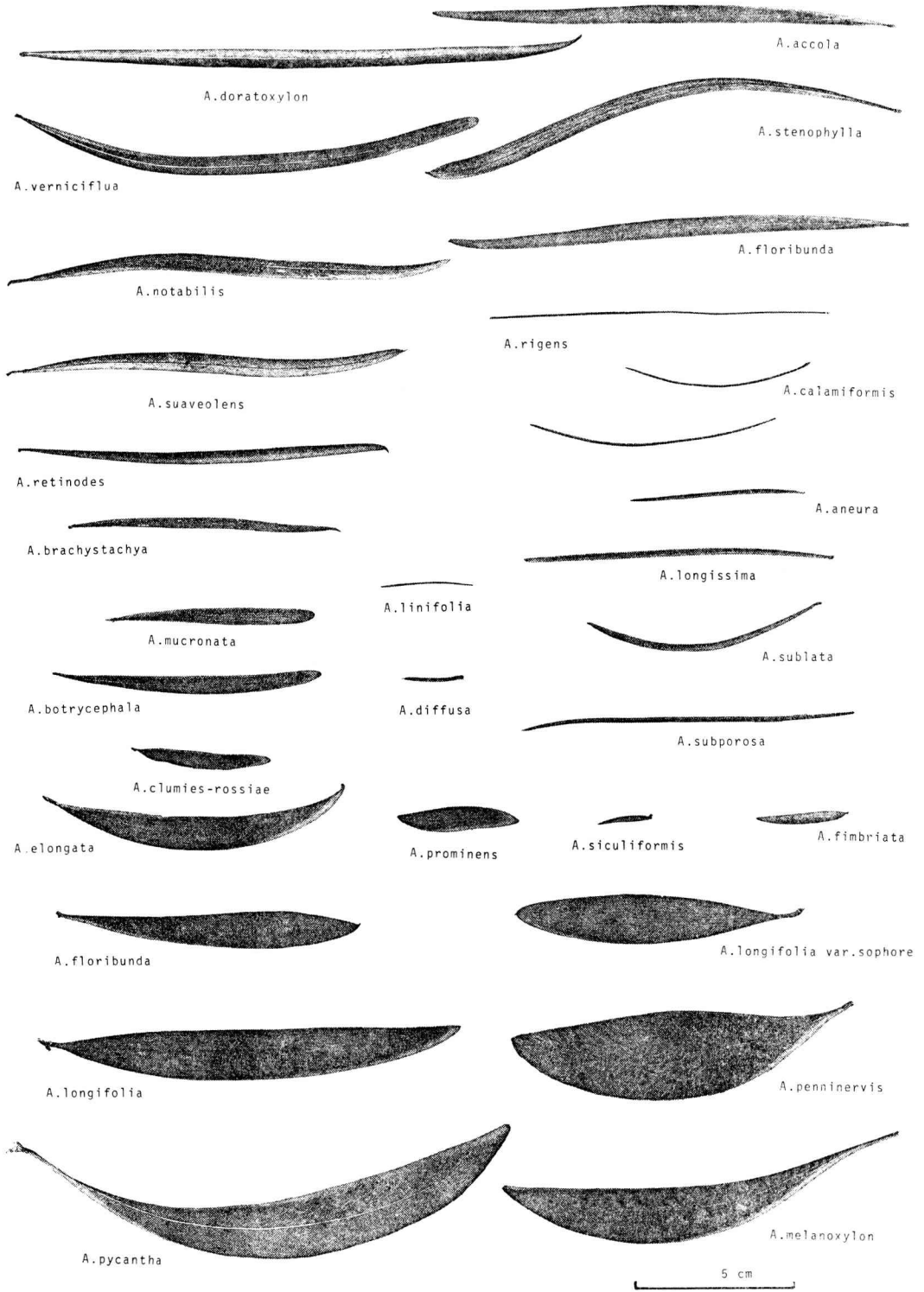
実験の手順は次のようである。

1977年2月21日 実験材料採集, 2月24日から 0°C 前後でハードニングを開始し, 3月15~20日に所定温度で4時間冷凍し, 4月6~10日に耐凍性を判定した。判定は正常, 軽度被害, 中程度被害, 強程度被害, 枯死の5段階に判定したが, 図には枝での結果で正常なもの(○), 被害のあったもの(⊕), 枯死したもの(●)としてまとめてみた。

*A. longifolia*, *A. horrida* などは -3.7°C で枯死, *A. diffusa*, *A. implexa* は -3.7°C で被害, -6.5°C で枯死, *A. nolotica*, *A. karoo*, *A. rarnesiana*, *A. gracilifolia*, *A. suaveolens* は -6.5°C で枯死し, かなり耐凍性の弱いものであることがわかる。*A. mollissima* については横山・鈴木(1963)は -4.5°C で寒害を受けはじめ, -9.4°C でほとんど枯死すると述べていることと一致する。







*A. pravissima*, *A. longissima*, *A. deanei*, *A. cluies-rossiae* は  $-11.2^{\circ}\text{C}$  で被害,  $-12.8^{\circ}\text{C}$  で枯死し, 耐凍性は強い方であるが, それでも  $-12.8^{\circ}\text{C}$  ではアカシア類はすべて枯死してしまうので, 最低気温  $-10^{\circ}\text{C}$  以下になるところでは, アカシア類の造林はさしひかえた方がいいようである。

### 参 考 文 献

- 青木義雄・谷川末男・中島康博・中島莞爾：アカシヤモリシマの研究 福岡県林業試験場時報 5, 1~30 (1952)  
Forestry and Timber Bureau: Forest trees of Australia. Dept. of Interior, Commonwealth of Australia (1957)
- 藤森隆郎・山本久二雄：フサアカシア林の生産力—岡山地方4年生林の一例—日林誌 49, 4, 143—149 (1967)
- 柴田信男・上中幸治・小倉政市：林木施肥に関する研究 第XI報 肥料要素の形態に関する研究 (4), 京大演報 34, 65—79 (1963)
- 柴田信男・上中幸治：林木稚苗の生育に及ぼす密度と施肥量の影響 京大演報 35, 127—156, (1964)
- 只木良也・尾方信夫・長友安男：森林の生産構造に関する研究 (V) モリシマアカシア人工林の生産力について 日林誌 45, 9, 293—301 (1963)
- 只木良也：森林の生産構造に関する研究 (VIII) 立木密度の高いモリシマアカシア林の生産力 日林誌 47, 11, 384—391 (1965)
- 只木良也：モリシマアカシア林保育の基礎的研究—主として物質生産と本数管理—林業試験場研究報告 216, 99—125
- 上中幸治・羽谷啓造・那須孝治・赤井龍男：京大白浜試験地におけるモリシマアカシアの立木および丸太材積の検討 京大演集報 11, 78—84 (1976)
- 渡辺資仲：たんになあかしや 日本林業技術協会 (1955)
- 横山緑・鈴木正：モリシマアカシアの寒害と耐寒性個体の選択について 日林誌 45, 10, 322—330 (1963)
- LORD, E. E.: Shrubs and trees for Australian gardens. Lothian Pub., Melbourne (1970)